

くまとり

発行部数17,000部

1部当たり14円で作成しています

発行/熊取町議会 編集/広報委員会

熊取町野田一丁目1番1号

☎072-452-9023

No.49

令和2年5月
発行

議会だより

3月定例会	2ページ
令和2年度予算等	3～6ページ
主な議案の説明	7～8ページ
会派代表質問	9～11ページ
一般質問	12～15ページ
政務活動費報告	16ページ

もくじ

3月
定例会

GIGAスクール・学校ICT環境の整備 泉佐野市と協力し、熊取駅西を開発



令和2年度予算を

賛成多数で可決

3月定例会



矢野正憲議長

3月4日から27日までの日程で、3月定例会が開催されました。

町長選挙直後の定例会ということもあり、初日冒頭に町長の所信表明と施政方針表明が行われました。その後一般質問、議案説明と委員会付託、会派代表者質問が行われました。予算を含む町長提案のすべての議案が全会一致または賛成多数で可決されました。

新年度予算は153億4千万円で前年比5.4%の増加で、過去最大規模となりました。教育環境の改善、公共施設の耐震化、熊取駅西の開発、ひまわりドーム下の車道・歩道の拡幅事業などが含まれています。

ひまわりドーム下、車道・歩道を拡幅へ

議会報告会（当面開催中止）

～議会とミーティング～について

全体会、各地区での議会報告会の手配を入れさせて頂いていますが、新型コロナウイルス感染症対策の為、不要不急な外出を控え、集団感染となる場所は避けるべきと考えた結果、しばらくの間、開催を見送ります。

（4月7日緊急事態宣言を受けて）

「新型コロナ対策」で臨時議会を開催（4月21日）

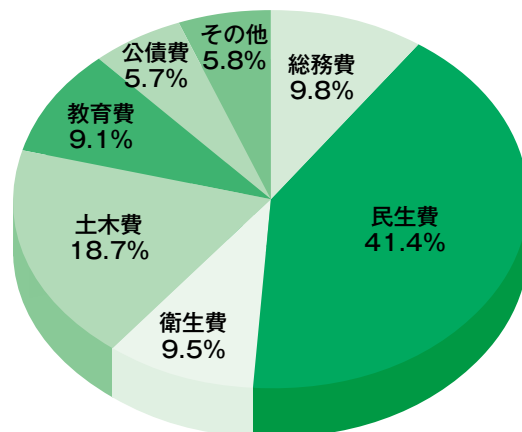
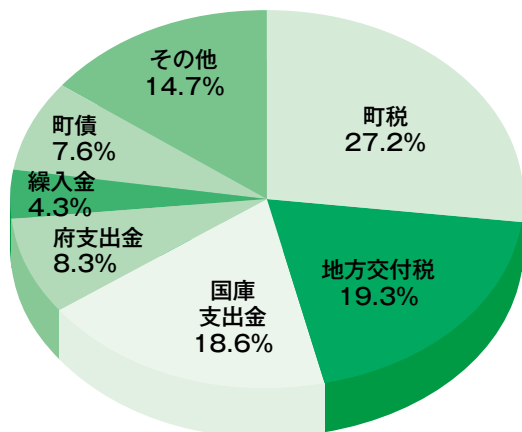
新型コロナウイルス感染症における熊取町版の緊急生活・経済支援策として、5つの施策に関する補正予算案が提出され、可決しました。（全会一致）

- ①町立小中学校の給食費完全無償（令和3年3月末まで）
- ②保育所等（0歳児～5歳児）の給食副食費完全無償（令和3年3月末まで）
- ③全使用者の水道料金の基本料金を50%減免（令和2年6月検針から令和3年3月検針分まで）
- ④抗ウイルス加工素材の布マスクを3歳児から中学3年生に対して1人2枚、介護・高齢者・障がい者サービス提供事業所の利用者及び職員に対して1人1枚配布
- ⑤その他コロナ感染症の緊急対応としての予備費 事業費総額3億3,019万4千円

令和2年度 一般会計歳入歳出予算

歳入予算額 153億4,071万円4千円

歳出予算額 153億4,071万円4千円



歳入	予算額
町税	41億6,680万6千円
地方交付税	29億6,600万円
国庫支出金	28億5,218万8千円
府支出金	12億7,642万4千円
繰入金	6億6,567万5千円
町債	11億6,620万円
その他	22億4,742万1千円

歳出	予算額
総務費	15億896万1千円
民生費	63億4,392万1千円
衛生費	14億5,029万8千円
土木費	28億7,624万9千円
教育費	13億8,873万1千円
公債費	8億8,101万2千円
その他	8億9,154万2千円

令和2年度 特別会計歳入歳出予算

特別会計	予算額	対前年度比	主な内容
国民健康保険事業特別会計	51億6,839万7千円	△6.6%	被保険者数：9,636人
後期高齢者医療特別会計	6億9,278万2千円	13.1%	被保険者数：5,933人
介護保険特別会計	39億9,983万2千円	7.6%	被保険者数：12,420人 認定者：2,409人
墓地事業特別会計	1,862万6千円	33.5%	

令和2年度 公営企業会計予算

公営企業会計	予算額	対前年度比	主な内容
水道事業会計			給水人口：43,000人 給水戸数：18,100戸
事業収益	9億7,575万2千円	0.9%	
事業費	9億5,634万2千円	0.6%	
資本的収入	3億4,085万8千円	2.9%	
資本的支出	5億808万6千円	4.1%	
下水道事業会計			下水道普及率：82.8%
事業収益	11億4,084万3千円	0.3%	下水道使用料収入：5億2,074万6千円
事業費用	11億2,763万2千円	4.5%	
資本的収入	7億7,332万9千円	17.0%	
資本的支出	10億436万3千円	7.3%	

質疑

予算審査

特別委員会

ここが聞きたい

動画はこちら



3月6日の本会議において、本委員会に付託された令和2年度一般会計予算他6件について、3月16日、17日、23日の日程で審査を行いました。

本委員会では活発な質疑応答があり、採決の結果、一般会計予算他3件は、賛成多数で可決。介護保険特別会計他2件については賛成全員で可決し、議長に報告しました。



鯉谷 陽子 委員長

住民サービス

問 町民会館ホールが令和5年10月をメドに建替え新館になるようだが、指定管理者制度の導入検討は？

答 町民会館ホール・公民館・煉瓦館・中家住宅を指定管理者制度の導入を検討していく。

問 シルバー人材センターの登録者数、実績は？

答 登録は201名、平成30年度決算は、約1億5千77万円。

問 社会福祉協議会が行う予定の高齢者移送サービス事業の進捗は？

答 令和2年4月～9月に準備、10月に運行予定で進める。

問 町営斎場は老朽化対策し維持管理しているが、移転等、他市町との連携協議は進んでいるか？

答 様々な関係機関と協議中。

問 自治会加入率の低下が問題になっている。町職員の地元在住者の加入の有無を調査したことはあるか？



答 調査はしていない。強制力は無い。
要望 自治会長は大変な努力をし組織を守っている。仮に町職員の未加入者が居れば大問題。指導するべき。非常勤職員等も含め、常識ある対応を求める。

地域振興

問 果樹農園支援事業補助金の内容は？

答 第2農園の防鳥ネット、給水設備費である。今年度の収穫見込みは、42kgで、最盛期は2024年で840kgである。

問 産業活性化基金残高が減少しているが増額しないのか？

答 今後2年間は様子を見る。

 江川慶子 委員	 二見裕子 委員	 大林隆昭 (副委員長)
 文野慎治 委員	 浦川佳浩 委員	 矢野正憲 委員

教育

問 学校現場の働き方改革の一環で教職員の負担軽減をどう考える？

答 8月13・14・15日を完全休校にするなど、教育に専念できる環境を整え、教育の質向上につなげる。

防犯

問 防犯カメラの増設は？

答 現状と併せて100台設置に向けて努力する。

環境

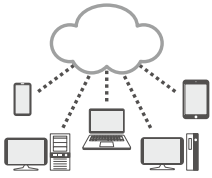
問 猫不妊去勢手術等助成金は40匹分であるが利用状況は？

答 3月現在で40匹利用。今後の助成金は、ふるさと応援寄付金で使途を動物愛護で頂いたもので考える。

その他

問 情報クラウド使用料について

答 庁舎内設置とクラウド運営では経費に大差がないので、安全性、防災の観点からクラウドへ変更していく。



特別会計

問 国民健康保険は、前年度と比べて予算総額は6.6%減である。理由は？

答 被保険者が減っている。理由は就職者増と後期高齢者への移行によるもの。

問 令和3年度からマイナンバーカードが保険証になるのか？

答 現在の保険証はそのままでなくならない。

問 後期高齢者医療の滞納等で保険証がなく、新型コロナウイルス感染症に対して医療の受けられない住民はいないか？

答 短期証は3名。医療は受けられるようになっている。

問 墓地事業の合葬墓導入の検討は？

答 近隣の状況を踏まえ検討を継続している。

問 水道事業の企業団統合への準備の予算項目は？

答 総係費の備消耗品費・印刷製本費・委託料に計上している。

問 永楽墓苑でのサービスの状況は？

答 花のお供え代行が4件、清掃代行が1件、セツト代行が1件。

問 送迎サービスはどうか？

答 制約があり難しい。

議員の態度表明(○賛成 ×反対) 態度が分かれたもののみ表示(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

3月定例会審議案件	議員名	田中圭介	大林	浦川	坂上昌史	田中豊一	鱧谷	文野	重光	二見	渡辺	河合	江川	坂上巳生男	矢野(議長)
	会派	創生	創生	未来	未来	維新	共産	熊愛	熊愛	公明	公明	新政	共産	共産	新政
大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	—
令和2年度熊取町一般会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	—
令和2年度熊取町国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	—
令和2年度熊取町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	—
令和2年度熊取町水道事業会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	—

【会派名】創生：創生くまとり 維新：大阪維新の会熊取 共産：日本共産党熊取町議員団 公明：熊取公明党 新政：新政クラブ

反対
共産党議員団



住民福祉の増進に、看過できない問題点がある。

第1は、更なる行革推進の姿勢。2年連続で決算が改善されたが計画の修正はない。第2は職員削減。新年度は313名、平成29年度比で15名減。自然災害の多発、感染症への対応等を考えれば削減計画は撤回し充実すべき。第3は、ふるさと応援基金の活用。28億円もの基金を蓄えながら積極的な施策はない。35人学級の拡大など、大胆な活用を求める。

国保会計は連続値上げで住民負担は限界。新型コロナウイルスで所得が減少した方への保険料減免などを求める。後期高齢は平均保険料が8.46%の大幅値上げ。特例軽減も縮小で賛成できない。水道会計は広域水道企業団への統合をふまえた予算。

賛成
大阪維新の会
熊取



藤原町政二期目の初年を飾る当初予算を153億4千万円という積極予算を次の各点で評価する。

- ① 防犯・防災の取組み
 - ② ブルーベリー農園を始め、交流人口、関係人口増大の取組み
 - ③ トイレの洋式化を始め、学校施設の改善
 - ④ 不登校等へのSSWの各小学校への配置。
 - ⑤ 駅西地区整備を始め市街地整備の取組み
 - ⑥ 廃棄物処理施設の広域化への取組み
 - ⑦ タピオステーションによる介護予防、フレイル予防
 - ⑧ 産業振興ビジョンによる町の活性化
- 課題も有る、工事の遅滞による繰越事業の多発、工事施工の未執行、不足するマンパワー等、6月の政策的予算に期待。

賛成
未来



令和2年度は、熊取スマートシティ構想着手の年として、高齢者の移動手段の確保や買い物支援に積極的に取り組んで頂く事を望む。防災については、防災資機材の整備に力を入れて頂く事は評価するが、ペットを飼わ

ら、ペットにも優しい町づくりの推進を図って頂きたい。また、子育て支援として学童保育施設や小・中学校の施設整備等、快適に学校生活を過ごす為の取り組みを評価するが、指定管理期日が迫り、不安定な運営状態にある学童保育事業の随意契約を検討頂き、住民の不安解消に向けた取り組みを望む。産業振興では、事業者との積極的な官民連携に力を入れ、賑わい創造に寄与して頂きたい。

賛成
創生くまとり



今年度の当初予算は、町長選挙後の骨格予算だが、歳入歳出予算額が、過去最大額の約153億4千万円で、歳入は、町民税の増収、国庫支出金などが増加していること。

歳出では、人件費の増加や、継続事業の経費、町道久保高田線拡幅工事などの投資的経費の増加である。今年度の事業では、庁舎内への多目的トイレの設置や、東小学校の大規模改修の他、管理栄養士の配置、ICT環境整備事業などに取り組み、また、北学童のトイレ洋式化などは評価出来る。

しかし、「校務支援ソフト」の導入が、令和4年度であること。産業活性化基金事業の減額などは改善を求める。

また、各特別会計も、各課での取り組みが適正であると評価できる。

最後に、さらに持続可能な町財政運営を望む。

賛成
熊取公明党



防災資機材(自動ラップ式トイレ、カセットボンベ式発電機、液体ミルク等)の整備は評価。受援計画、女性防災士の育成、ライン活用、難聴地域への個別受信機の貸与を望む。社会福祉協議会が実施予定の高齢者移送サービスは評価。高齢者や交通弱者の生活交通として、ひまわりバスの拡充を望む。熊取

駅西整備事業、久保高田線歩道拡幅事業、路面下空洞調査の計画的実施を評価。久保交差点整備を望む。小学校(東小)大規模改造事業は評価。中学校トイレ洋式化と学校体育館のエアコン整備、教育環境の整備を望む。「子育てアプリ」、病児・病後児保育の導入を期待。民間企業との連携等、民の力を借り、「スマートシティ熊取」の構築を望む。

賛成
熊愛



国土強靱化予算を獲得するための地域計画策定が重要。各部局間の意思統一を図り漏れの無い計画を遅滞なく作成し、国への要望活動を積極的、強力に行う。防災は、地区別自主防災組織マニュアル作成推進。三者会議を設定する。

ひまわりバスは、複数の部に跨る政策として捉え広域的な事業展開も視野に入れ体制を少人数学級は、小学校1年生の30人以下学級を実現。財源900万円はふるさと応援基金。その他「意見要望」を予算執行の政策提言と受けとめ実現を求める。町長の政治的立ち位置について、2月有志会派で国へ予算要望活動を行った。政治の世界の現実とは0.5%の立場を取る首長に対する国の対応は非常に厳しいと感じた。予算を適正に執行し必要な財源を確保し、町民の生活を守り福祉を向上させるため、無所属になること。

令和2年3月定例会提出議案 町長提案32件・議会提出議案3件

(報告1件、条例9件、補正予算8件、予算7件、その他11件)

報告第1号	熊取町国民保護計画の変更について	議案第17号	令和元年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
議案第1号	令和元年度熊取町一般会計補正予算(第8号)の専決処分報告について	議案第18号	令和元年度熊取町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
議案第2号	監査委員の選任同意について	議案第19号	令和元年度熊取町水道事業会計補正予算(第2号)
議案第3号	固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	議案第20号	令和元年度熊取町下水道事業会計補正予算(第2号)
議案第4号	非常勤特別職職員報酬等条例の一部を改正する条例	議案第21号	令和元年度熊取町下水道事業会計補正予算(第3号)
議案第5号	服務宣誓条例の一部を改正する条例	議案第22号	令和2年度熊取町一般会計予算
議案第6号	災害弔慰金条例の一部を改正する条例 ↘	議案第23号	令和2年度熊取町国民健康保険事業特別会計予算
議案第7号	介護保険条例の一部を改正する条例 ↘	議案第24号	令和2年度熊取町後期高齢者医療特別会計予算
議案第8号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案第25号	令和2年度熊取町介護保険特別会計予算
議案第9号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案第26号	令和2年度熊取町墓地事業特別会計予算
議案第10号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案第27号	令和2年度熊取町水道事業会計予算
議案第11号	町営住宅管理条例の一部を改正する条例 ↘	議案第28号	令和2年度熊取町下水道事業会計予算
議案第12号	工事請負変更契約の締結について(紺屋上橋橋梁架替工事)	議案第29号	副町長の選任同意について
議案第13号	町道路線認定及び廃止について	議案第30号	固定資産評価員の選任同意について
議案第14号	町道路線認定について	議案第31号	令和元年度熊取町一般会計補正予算(第10号)
議案第15号	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について ↘	議案第32号	令和2年度熊取町一般会計補正予算(第1号)
議案第16号	令和元年度熊取町一般会計補正予算(第9号) ↘	議会選挙第1号	選挙管理委員及び補充員の選挙
		議員提出議案第1号	選択的夫婦別姓制度の法制化に関する意見書
		議員提出議案第2号	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

主な議案の説明

【議案第6号】 災害弔慰金条例の一部を改正する条例
貸付金の免除を追加。

【議案第7号】 介護保険条例一部を改正する条例
増税に伴う保険料の見直し。

【議案第11号】 町営住宅管理条例の一部を改正する条例
保証人が不要となった。

【議案第15号】 大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について

令和3年4月から大阪広域水道企業団に参加する。

【議案第16号】 令和元年度熊取町一般会計補正予算(第9号) について

東・南小学校トイレ(1億705万7千円)、熊取北・南中学校トイレの洋式化改修経費(8,822万円)、くまとりふるさと応援寄附金(1億872万1千円)に係る経費等、歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億9,664万円を追加し、151億9,721万6千円とする。

議案第15号

大阪広域水道企業団への統合について

反対 日本共産党

熊取町の水道事業を令和3年度4月から大阪広域水道企業団へ統合する議案である。事業はこれまで通り変わらないとの説明である。現在府下で事業統合は10市町村、将来的に大阪府下全域が統合した後は、水道料金を統一する方向で進められている。

- ①水道事業会計、事業計画など具体的な施設整備・維持管理・危機管理など議会説明がなくなる。
- ②企業団議会への議員の選出は毎年ではなく、住民の意見が十分反映されるとは思えない。また水道料金の値上げに対しても住民の生活状況や声が反映されなくなる。
- ③企業団への統合の根拠を住民説明会を開催するなど住民に説明し合意を得てからすべきだ。時期尚早である。

議案第4号

非常勤特別職の報酬決定について

賛成 熊愛

私（重光）が監査委員に選出されたのは3年前で、熊取町の部局の監査は8年に1回しか監査を実施しなくてよいという慣習に驚愕した。そこで、平成29年末に「少なくとも2年に1回は定期業務監査を行うべき」という改善提案をした。また毎月の支払伝票についても監査委員がすべての伝票に目を通し、詳細な確認が必要と思われる項目については質問事項として会計管理者に提出し、監査当日に内容確認をすることとした。これらの変更により監査委員の負荷は増大されたが、報酬への反映検討は監査実務と同時進行で行われ、この度の監査委員報酬の見直しで、代表監査委員の報酬は大阪府内の町で島本町について2番目となる。

この議案では教育委員会委員の報酬改定についても、大阪府内の他の町と比較しても年額20万円というトップの値が提案されている。少人数学級やクラブ活動支援に対する見直しも当面の課題であり、今後いかに改善していくか、前向きな検討が実施されることを要望する。

議案第29号 副町長（南 和仁氏）の選任同意について〈全会一致可決〉

意見 — 活発な議論が行われました —

- ・国や府からの人材や、外部の人材の登用は考えなかったのか？
- ・町職員としての経歴で福祉関係部局の経験がないが、大丈夫か？
- ・予算審査がある3月議会で副町長不在なのは、議会軽視ではないか？
- ・国や府とのパイプとなる人材登用をすべきではなかったか？町行政が進む人材の登用が必要だ。

意見書を採択

中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

中高年のひきこもりは、社会全体で受け止めるべき重要な課題と捉え、下記事項について早急に取り組むことを強く求める。

1. 自立相談支援機関の窓口アウトリーチ支援員を配置し、財政支援の仕組みを創設すること。
2. 市区町村による「ひきこもりサポート事業」の強化を図ること。
3. 「断らない相談支援」「伴走型支援」など、包括的に支援する仕組みを構築すること。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

選択的夫婦別姓制度の法制化に関する意見書

少子化が進む現在において、一人息子と一人娘の結婚、伝統ある家名を存続させるために別姓での結婚を可能にする法改正を求める声も日増しに増えている。

平成8年2月の法制審議会が選択的夫婦別姓制度の導入を含む「民法の一部を改正する法律案要綱」を答申してから24年、いまだに選択的夫婦別姓制度を導入する民法改正の見通しは立っていないという現状であるが、家族のあり方が多様化し、女性活躍を推進する時代において、同一戸籍・同一氏の原則を維持しながら、旧姓使用にも一般的な法的効力を認める選択的夫婦別姓制度の法制化に向けて早急に議論を始めることを要望する。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（男女共同参画）

創業支援など、産業活性化基金を大胆に活用すべき
児童保育が安定的に継続できるよう、事業者選定の見直しを

日本共産党 坂上 巳生男



住宅開発と道路整備

問 古い開発住宅地内で、極めて悪い状態で放置されている道路がある。改善策は検討できないか？

答 町有地でない古い道路は、道路幅員が不十分、隣接地との境界が不明など、そのままでは町で引き取ることができず、維持管理も行えない。個別の事情を調査した上で、基準を満たしており、土地所有者から寄付の申し出があれば、町が維持管理することとなる。

問 新型コロナウイルスの影響で打撃を受けている事業者もいる。緊急融資制度の周知はどうか。

答 2件相談があり、1件は認定を終えた。

問 児童数増加に見合う施設整備はどうか。

答 令和2年4月の入所児童数は23名増加して597名の見込み。年々増加傾向にある。平成30年度は、東・北学童において、31年度は中央・西学童において施設の増設・改修等を行った。令和2年度も新たな施設整備を予定。

問 職員の待遇改善は？

答 職員の待遇改善は？

問 児童数増加に見合う施設整備はどうか。

答 令和2年4月の入所児童数は23名増加して597名の見込み。年々増加傾向にある。平成30年度は、東・北学童において、31年度は中央・西学童において施設の増設・改修等を行った。令和2年度も新たな施設整備を予定。

問 職員の待遇改善は？

答 職員の待遇改善は？

問 児童数増加に見合う施設整備はどうか。

答 令和2年4月の入所児童数は23名増加して597名の見込み。年々増加傾向にある。平成30年度は、東・北学童において、31年度は中央・西学童において施設の増設・改修等を行った。令和2年度も新たな施設整備を予定。

問 職員の待遇改善は？

答 職員の待遇改善は？

問 児童数増加に見合う施設整備はどうか。

答 令和2年4月の入所児童数は23名増加して597名の見込み。年々増加傾向にある。平成30年度は、東・北学童において、31年度は中央・西学童において施設の増設・改修等を行った。令和2年度も新たな施設整備を予定。

問 職員の待遇改善は？

答 職員の待遇改善は？

問 児童数増加に見合う施設整備はどうか。

答 令和2年4月の入所児童数は23名増加して597名の見込み。年々増加傾向にある。平成30年度は、東・北学童において、31年度は中央・西学童において施設の増設・改修等を行った。令和2年度も新たな施設整備を予定。



新年度町政運営について問う！
2期目の「藤原町長の決意」について問う！

熊愛 文野 慎治



町政運営 防災について

問 地区別自主防災マニュアル作成の支援とは？

答 モデルデータを公開し、先進地の作成事例紹介、担当職員が各地区の作成に直接参画し支援。

要望 各地区組織の、成熟度と温度差を埋める努力を求める。

問 ひまわりバスについて

答 改善策の検討をどのような場で行うのか？

答 総合的に議論を進めるため、地域公共交通会議の設置を検討。

要望 住民からは多様なニーズが求められている。複数の部をまたがる施策として捉えた体制で早急に取り組むべき。

問 広報くまのりについて

答 広報紙のA4版化・カラー化の実施時期は？

答 令和2年10月号から

新年度町政運営について問う！
2期目の「藤原町長の決意」について問う！

熊愛 文野 慎治



問 余りにも少ない。岬町長は、同年度4回4回8回6回国へ行き、道路関係では近畿整備局まで要望活動をし、事業化へ実績を上げています。行動している範囲が違う。信念を持って動き政党を超えた信頼関係を築かれている。全国1741市町村の99・5%の首長が無所属の立場で活動している。藤原町長も、無所属で町長の任務を果たすべきでは？

町長 大阪都構想実現が政治信条。熊取町も良くなる。政治的立場で差をつける国がおかしい。

要望 選挙で町民はその事を託したのではない。首長は、多様な考えや違う価値観を持つ住民の代表。無所属であるべき。

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**

**会派質問の
動画はこちら▶**



会派代表質問

3月(予算)・9月(決算) 定例会において会派を代表して行われます。

会派代表質問

スマートシティについて 国土強靱化地域計画について

創生くまとり 大林 隆昭



スマートシティについて

問 熊取町では、これから庁舎内で、どのようにICTを活用していくのか。

答 令和2年8月から庁舎内を無線LANへ変更しペーパーレス化を図っていく。

問 RPAの効果とOCRの試験導入について。

答 平成30年度に和歌山県橋本市と共同実証実験を行った。本年度は町単独で実証実験を行い、来年度からは、収納対策課、生活福祉課、税務課の3業務で本格導入し、実績を踏まえ、他業務への拡大も検討していく。

OCRは実験結果の読み取り精度が6割程度であったため、導入は考えていない。

要望 AI・OCRであれば精度は向上していく。

RPAと組み合わせ活用して欲しい。

問 自治体クラウドへの参加について。

答 現在は住基、税、国保等の基幹システムを自庁設置方式から単独クラウド方式へ変更している。複数のシステムを順次クラウド化し、自治体クラウド参加は、令和8年4月を目標としている。

問 国土強靱化地域計画について。



国土強靱化地域計画について

問 計画策定の考え方にについて。

答 速やかに策定する必要があると考えている。

問 計画未策定では補助金、交付金を受けられない可能性がある。計画の早期策定を求める。

答 各部署毎に必要な事業の抽出作業を行っている。5月末迄の策定を目指している。

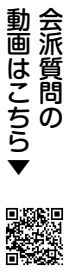
要望 速さも重要だが、事業に漏れの無いように細心の注意を払い、期限までの策定を望む。

問 国土強靱化地域計画と熊取町の各計画をリンクさせることが重要であるが、内容の選定はどのようにするのか。

答 各事業課の必要事業の抽出の他、各府省庁、また、大阪府からの情報を収集し精査する。

4月中旬には骨子案を出せるように進める。

会派質問の動画はこちら



必ず起こる災害、防災の充実を！ フレイル予防で健康長寿を！

熊取公明党 二見 裕子



防災について

問 災害が起きた時の初動対応は。

答 地域防災計画、災害応急対応対策実施要項、職員行動マニュアルに定める。平成30年5月にBCPを策定した。

要望 受動計画を策定すべき。

問 戸別受信機の導入やラインの活用は。

答 JCOM防災情報サービスを開始。ラインはスマートシティ熊取構想で調査研究を進める。

問 役場の公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境の整備は。

答 役場本庁舎1階に設置済み。

問 高齢者の情報収集のための、携帯電話（スマートフォン）講座の開催は。

答 ゆうゆう大学教養学部の講座で実施。

問 河川氾濫で土砂災害につながる危険のある河川の浚渫は。

答 浸水被害防止の為、河床整正、浚渫に取組む。

問 モデルマニュアルを活用した、各自防災組織のマニュアル作成の進め方は。

答 フォーマットにして、完成できるものとする。



問 消防団の人材確保は。団員定数を条例に定め、各分団で選考。今後、女性防災士の育成も検討。

問 災害見舞金等支給条例で対象外の一部損壊を防災基金の活用で対象は。

答 国や府の動向を注視し、検討。

フレイル予防について

問 後期高齢者を対象にフレイル健診の導入は。

答 新たな質問票を用いて実施。

問 特定健診時の40歳からのフレイルチェックの実施は。

答 健くま隊の協力で集団健診時に体力測定会を実施し、運動の必要性等を啓発。

問 フレイル予防サポート養成講座は。

答 大阪体育大学DASHプロジェクトの一環として今年度から実施。



熊取町国土強靱化について

新政クラブ 河合 弘樹



問 計画策定の時期とその内容は？

答 すでに取り組んでいるところであり、5月末までに策定したい。内容は、各事業における事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する内容を計画している。

問 旧国道170号線の朝和口交差点から泉佐野打田線大久保交差点までの無電柱化については？

答 旧国道170号線の中でも特に幅員が狭く、以前より路線の管理者である大阪府に改善するように要望しているが、多額の費用がかかるために、現時点では無電柱化計画はない。防災面から考えても、効果がある為引き続き、大阪府に要望し続けて行く。

問 駅前延伸線については、平成30年度に実施した詳細設計の結果、膨大な事業費が必要であり、熊取駅西整備事業と重複したことにより、事業着手時期を先送りしている。今後、大阪岸和田南海線の進捗状況を見極めながら着手時期を検討する。



問 雨山川・見出川の護岸工事については？

答 雨山川は、府道泉佐野打田線の豊穰橋より下流が大阪府管理の2級河川で、そこから上流、成

合地区のさや池までが、

町管理の普通河川。豊穰橋から大阪体育大学前の青池までの区間は砂防指定河川で護岸ブロックについては、大阪府の管理である。次に見出川は七

山東の柏木橋より下流が2級河川でその上流は町管理の区間であり、大宮橋からひまわりドーム下の穴釜橋までの区間は砂防指定河川で護岸ブロックは大阪府の管理である。今後も引き続き事業着手の要望を続ける。

問 町内各自治会の入会状況については？

答 各区・自治会の加入状況はアンケートの結果では、39地区全体の加入率は平成30年度末で約75%で前年度比は1.5%減。**要望** 町を上げて促進して頂きたい。

会派質問の動画はこちら▶



『スマートシティ熊取』について

未来 坂上 昌史



「スマートシティ熊取」について

問 財政規模や人口、地理的特徴、産業構造など置かれている状況によって、課題や問題は異なる。スマートシティの命題も自治体によってそれぞれである。『スマートシティ熊取』の進め方について熊取町はスマートシティ化でどのような課題、問題を解決したいのか？

答 住民が永く楽しく、よりよく暮らしていけるよう、利便性の向上による住民生活の質の向上を図られるよう『スマートシティ熊取』を目指す。課題は、高齢化の進展が著しい状況の中で、今後ますます課題・問題となる住民の日常生活における交通手段の確保と考えている。自動運転やAIデマンド交通の技術な

ど、最先端技術の活用により、高齢者などの交通弱者の交通手段確保の課題解決を図っていきたい。**問** 『スマートシティ熊取』の今後の進め方や計画は？

答 大阪府・市が取り組んでいる『大阪スマートシティ戦略』と足並みを揃えた取り組みを想定している。すでに取り組んでいるGIGAスクール構想に加え、「交通利便性の向上や行政手続きの電子化を軸とした『熊取スマートシティ構想』を示して参りたい。

問 スマートシティを進めて行く上で住民のポジティブな感情はどの程度か、住民票のコンビニ交付やキャッシュレスでの町税の納付の割合は？

答 住民のスマートシティへのポジティブな感情

などの統計的な数字は持ち合わせていない。キャッシュレスでの町税納付の割合は主に軽自動車税の納付で約12%、コンビニでの交付の割合は77%。

要望 『スマートシティ熊取』便利になるのとても良いことと考える。多くの人が受け入れられるよう取り組んでいきたい。



会派質問の動画はこちら▶



町内コミュニティ団体の育成について町の活性化について文化財を生かした歴史町づくりについて

田中 豊一



問 地域の高齢化に伴い自治会役員の成り手や組織率低下の歯止めにも有効な手立ては？

答 町内自治会の加入率は、平成30年度末組織率は76.5%、平成29年度末78%と比べると1.5%低下した。課題は、役員選出の困難さ、高齢化、役員の負担増で運営に影響が出ている。

加入促進を町転入時や町広報誌での呼びかけを町で行う他、あらゆる機会を通じて自治会自らでの勧誘を行なっている。

問 特徴的な取り組みは？

答 災害時の自治会の役割の重要性が増しているなか、普段からの関係づくり、共助の考えを広め、自治会加入のメリットをPRするなど、新たな取り組みとして、「無事では

すカード」の配布予定。

問 令和2年度からの熊取町婦人会の解散等、地域力との、町コミュニティ

答 町婦人会は、本年度6地区、年度内に2地区の退会、解散となった、子供会も39自治会に、10地区の加盟と大きく減少

会員の減少及び役員の成り手不足、町行事の参加負担が課題である。

問 町長の公約である、



交流人口、関係人口増による町の活性化、具体的な施策は？

答 産業振興ビジョンの見直し作業を令和2年度に行う、アンケート調査、関係団体の意見等、実現性のあるものに仕上げる。

答 町婦人会は、本年度6地区、年度内に2地区の退会、解散となった、子供会も39自治会に、10地区の加盟と大きく減少

山自然公園の集客効果を期待。

問 大阪府の文化財保存・活用計画大綱を受けて、熊取町の保存・活用計画の策定をどう進めるか？

答 必要性は感じる、周辺自治体の動向を注視しつつ、住民に有益な策定になるよう検討する。

一般質問の動画はこちら▶

GIGAスクール構想について

坂上 昌史



GIGAスクール構想について今年度のふるさと納税について

問 最近よくGIGAスクールという言葉が聞かれるようになってきた。町立小中学校のICT環境の現状は？

答 H30年度とR元年度で教職員1人1台のPCを配備。学習用端末については小中共にタブレット機器への更新を進めてR2年度の運用開始を目指している。

問 GIGAスクール構想の熊取町の進め方は？

答 R2年度において高速大容量の通信ネットワーク、校内LANの整備を行う予定。1人1台の端末整備については、国が示しているロードマップに即して、補助金を活用しながらR5年度までに完了したいと考えている。

今年度のふるさと納税の状況について

問 今年度の寄付の状況は？

答 昨年4月から今年2月末までの寄付実績は約2億1千万円。昨年度同期と比べると金額ベースで35分の1と大きく減少している。肉や魚介類が無い中で2億を超える寄付を得られたことについては、厳しい環境ではあるが一定評価をしている。

問 来年度からの取り組みは？

答 地場産品である『泉州タオル』を中心に、寄付者にとって魅力的な返礼品の企画等を行い、自主財源の確保にしっかりと取り組むたいと考えている。

問 ガバメントクラウドファウンディングは活用しているか？

答 視点は持っているが、実績はない。

要望

ガバメントクラウドファウンディングも積極的に活用してほしい。

一般質問の動画はこちら▶



一般質問の動画はこちら▶

令和2年度内に熊取町役場本館1階に「多目的トイレ」設置決定！
令和2年1月9日投票熊取町長選について
令和2年成人式について
第2期目の藤原町政について

田中 圭介



多目的トイレについて

問 令和元年12月議会で一般質問の「多目的トイレ」の進捗状況は？

答 令和2年度予算に工事請負費を計上し、決後、令和2年度中の設置を考えている。

問 投票率33・12%は過去最低なのか？

答 平成15年の33・00%が過去最低で今回は過去2番目に低い。

問 J R熊取駅期日前投票所を1日拡充した以外に、投票率向上の為に何か新しい事をしたのか？

答 F C東京 室屋成選

問 成人式について

答 令和2年成人式を総括してどう思うか？

答 令和2年成人式を総括してどう思うか？

答 F C東京 室屋成選

問 第二期藤原町政について

答 何を現行実行する？

答 町民会館ホール建替え公民館バリアフリー化。



要望 他の自治体では商業施設などに協力してもらい、実際に投票率が向上している自治体がある。本町も参考にし、投票率向上に努力して欲しい。

問 選挙公報について

答 選挙公報配布漏れはあったか？②どの業種の業者を使い、何日前から募集したか？③配布報告は？④一部の単価と、全世帯配布の金額は？

答 ①配布漏れは無い。②ポスティング業者で、二カ月前に募集した。③ポスティング経路が記録されるGPSロガー履歴提出と業務報告。④一部37円。全世帯66万5千408円（税抜）。

問 成人式について

答 令和2年成人式を総括してどう思うか？

答 F C東京 室屋成選

手のビデオメッセージの映像が映らないなど不十分な形になり誠に申し訳なく感じている。

問 本町の親善大使制度は原則無償になつてるが、一部のPR大使に報酬を払つてようだが、他の大使は無償なのに不公平ではないか？

答 今後出演に関しては全員無償にする。

問 民法改正で2022年4月から、成人年齢が20歳から18歳になる。2023年の成人式はどう考えているか？

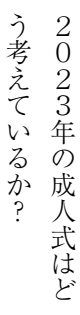
答 現状の20歳で考えている。

問 第二期藤原町政について

答 何を現行実行する？

答 町民会館ホール建替え公民館バリアフリー化。

問 一般質問の動画はこちら



熊取図書館内に「くつろげる珈琲スペース」の設置を人口ビジョンが下方修正。自治体間格差を最小限に。

浦川 佳浩



熊取図書館の貸出し利用者が減少している

問 子育て世代の貸出し利用者が大きく減少している。今後の利用者を増やす為の取り組みは？

答 利用者アンケートによると65%が要望している為、館内にカップ式ドリッパー専用自動販売機を設置する。その際、レイアウト変更と併せた椅子の位置や座席数等も検討していく。

要望 今後、老朽化した図書館内の修繕が計画されている。その際、これまでとは違った大胆な発想で、レイアウト変更を行い、子育て世代の利用者増に向けた取り組みを期待する。

問 人口ビジョンについて

答 国立社会保障人口問題研究所による、本町の将来推計人口が大きく下方修正された。人口減

改善を重ねていく。多くの住民が要望してきた図書館内のカフェスペースの設置についてはどうか？

答 利用者アンケートによると65%が要望している為、館内にカップ式ドリッパー専用自動販売機を設置する。その際、レイアウト変更と併せた椅子の位置や座席数等も検討していく。

要望 今後、老朽化した図書館内の修繕が計画されている。その際、これまでとは違った大胆な発想で、レイアウト変更を行い、子育て世代の利用者増に向けた取り組みを期待する。

問 人口ビジョンについて

答 国立社会保障人口問題研究所による、本町の将来推計人口が大きく下方修正された。人口減

改善を重ねていく。多くの住民が要望してきた図書館内のカフェスペースの設置についてはどうか？

答 利用者アンケートによると65%が要望している為、館内にカップ式ドリッパー専用自動販売機を設置する。その際、レイアウト変更と併せた椅子の位置や座席数等も検討していく。

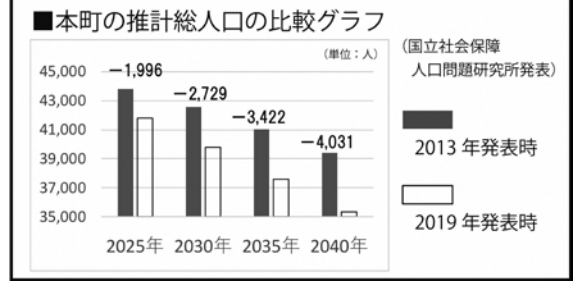
要望 今後、老朽化した図書館内の修繕が計画されている。その際、これまでとは違った大胆な発想で、レイアウト変更を行い、子育て世代の利用者増に向けた取り組みを期待する。

問 人口ビジョンについて

答 国立社会保障人口問題研究所による、本町の将来推計人口が大きく下方修正された。人口減

◎熊取図書館での貸出し利用者の比較 (単位:人)

利用年齢	増減率	平成30年	平成23年
0-18歳	89%	2,569	2,895
19-40歳	59%	1,191	2,033
41-70歳	80%	2,815	3,538
71歳以上	186%	1,051	565
全体	84%	7,626	9,031



により、どんな問題が想定されるか。

GIGASクール構想を誰一人取り残すことなく実現！
地域共生社会の構築でひきこもり支援の充実を！
「気候非常事態宣言」SDGsの取り組みを！

二見 裕子



GIGASクール構想実現

問 国は、子供たち1人1台のコンピュータ端末の整備を目指す中、熊取町の現在の整備状況は。

答 1台当たり10、5人。

問 小中学校の全学年での1人1台環境の実現に向けた計画は。

答 国が示す令和2年～5年度まで財源措置を行いながら、整備を完了。

問 学校の通信ネットワークの整備に係る対応は。

答 今回限りの補助金を活用し、校内LAN整備。

問 教師がICTを効果的に活用できる取組みは。

答 実際にタブレットを用いた研修等を実施。

問 情報モラル教育の充実や有害情報対策などの取組みは。

答 各校の情報教育計画のもと、道徳等の教科に関連付け継続的に取り組む。

問 特別支援教育におけるICT活用は。

答 デジタル教科書やインターネット活用での学習支援、活用事例の研究。



ひきこもり支援

問 ひきこもりの方の相談支援としての窓口は。

答 CSWが地域福祉全般の一元的な相談窓口となり、必要に応じて専門機関へとつないでいる。

問 中高年のひきこもり状態にある方の参加しやすい居場所は。

答 家族会の立ち上げを目指し、居場所も検討。

問 アウトリーチの充実としてのCSWの増員は。

答 地域共生社会の構築を進めるべく検討。

問 支援が必要な方に必要な情報が届くような施策や相談窓口の周知は。

答 情報発信とHPに問い合わせサイトを開設するなど考えている。

「持続可能な開発目標」SDGsの取組み

問 町の取組み状況は。

答 暮らしやすいまちづくりを進めてきた。くまとりプラスチックごみゼロ宣言は環境破壊の抑制に町の姿勢を示している。

問 「気候非常事態宣言」を出しては。

答 当該プロジェクトの内容に積極的に検討する。



一般質問の動画はこちら▶



妊婦さんや基礎疾患のある方にマスクの配布を！
転入策として、若い人の結婚や住居への支援を！
産後ケア事業の拡充と産後ヘルパー事業の導入を！
病児・病後児保育の導入と保育サービスの拡充を！

渡辺 豊子



新型コロナウイルス対策について

問 本町の対応と状況？

答 対策本部を設置し啓発と情報提供、イベント等の開催の中止・延期。学校の臨時休業を行った。

問 マスクについて、妊婦さんや基礎疾患のある方への配慮が必要では？

答 マスクの配布について考えていきたい。

問 臨時休校中、働いている家庭は学童が対応してくれない家庭は？

答 担当が各家庭を確認し、学校での居場所も検討する。

地方創生について

問 転入・定住促進は？

答 情報誌・PR動画を発信し、交流人口・関係人口の増加を図り、定住転入に繋げる。3世代近居等支援を引き続き実施。

問 3世代近居等支援の拡充については？

答 令和3年1月1日まですべて併せて検討する。

問 スマートシティ構想の実現に向け、企業との連携・パートナーシップ締結が必要ではないか？

答 「企業版ふるさと納税」の活用による企業連携を検討したい。

産後ケアの推進

問 産後ケア事業の拡充については？

答 母子保健法の一部改正により対象者が産後1年以内の母子に拡充。3市3町・医師会と協議し、検討を進める。

問 産後ヘルパー事業、多胎児家庭への育児サポート事業については？

答 産後ヘルパー事業は導入の方向で検討していきたい。育児サポーター

事業は併せて検討する。

問 病児・病後児保育導入については？

答 できるだけ早い時期の実施に向けて鋭意努力していきたい。

問 お昼寝用の布団の持ち帰りが負担とのお声がある。レンタル対応してはどうか？

答 保護者の意見を参考に、今後の検討課題。

町長 重々検討する。



一般質問の動画はこちら▶



地域包括ケアシステムについて 学校教育について 男女共同参画プランの推進の状況は？

鯉谷 陽子



ケアシステムについて

問 ケアシステム構築のためのひまわりネットワークの話し合いとは？

答 高齢者が地域で暮らせるよう医療関係者などで医療介護関係者140名を超える「ひまわりネットワーク」を立ち上げ、医療・介護を把握し、ガイドブック、医療介護連携マニュアルを作成している。

問 小規模多機能型居宅介護施設がなくなった、なぜか？

答 小規模多機能型居宅介護施設の廃止は、経営不振によるものである。今後、課題を把握し、整備の必要性を検討する。

学校教育について

問 先生を増やして35人ほしい。

以下学級を実施し、負担を減らすべきでは？

答 負担軽減のためにタイムレコーダーによる時間管理、部活動の練習等に関する規定を設けた。また、国や大阪府に要望をしている。中学校1校、1クラスにおいて府の加配で35人以下学級になる予定である。

男女共同参画プランの推進の状況は

問 ①管理職に占める女の割合は？②育児休業を取得する男性職員の数は？③介護休暇取得の男女の割合は？④審議会における女性の割合は？⑤パブリックモニターの男女の割合は？

答 ①61名中13名。46ポイント増。②男性職員1名のみ。③男性職員2名で女性職員はなし。④563名中135名で24%、55ポイント増。⑤64名中27名で42%。5.8ポイント増。



一般質問の動画はこちら▶



また国保料の引き上げ 水道事業の広域化 庁舎を美しく

江川 慶子



高すぎる国民健康保険料令和2年度の国民健康保険料の状況

問 大阪府に統一され3年目になるが、保険料率が毎年上がっている。次の状況は？また値上げ幅の多い世帯への対応は？

答 1月17日に示された府の算定状況での増額分は、単身世帯で所得なしの場合で2743円の増、2人世帯で所得なしの場合で3466円の増、10・1%の増である。繰越金や国保財政調整基金など活用し負担軽減を図りたい。5月の議会運営協議会で提案する。

大阪広域水道企業団の水道事業の統合について

問 令和3年度4月から統合する案が首長会議で取りまとめられ議員へ報告があった。2月広報ではメリットばかり書かれて



ている。デメリットは？

答 特になし。メリットは①サービスの維持向上②給水安定性の向上③運営基盤の強化である。

要望 デメリットは議会です業会計や事業内容について説明がなくなり、水道料金の値上げもシミエレーションで見える限り統合しても行われる。引き続き議会への説明や報告の継続を求める。消防や国保など統合されてからは十分に意見が反映されない。慎重に取り扱うべきだ。

外環状線から見た役場庁舎の外観

問 表玄関側はきれいにしているが、外環状線から見た外観は褒められたものではない。町外から来られた方は車から役場を観ます。何とかならないか？また徒歩で来られる方に対して通用口も整備できないか？

答 庁舎は南向きに正面玄関があるので大阪外環状線から見た場合、東館北館の建物と公用車駐車場のほか書庫や各部署の資器材の倉庫、粗大ごみや部材の仮置き場などが見えている。倉庫は経年劣化による老朽化も目立つ。適切な時期を見極め景観の保持に努めてまいりたい。

一般質問の動画はこちら▶



令和元年度 議会政務活動費収支報告

政務活動費は、町議会議員の町政に関する調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派に対して交付されています。会派ごとの収支内訳は次のとおりです。

(円)

会派名	所属議員名	収入(利息含)	支出合計	内 訳								残余金(注3)	主な支出内容	
				調査研究費	研修費	広報・広聴費(注1)	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費(注2)			人件費
日本共産党 熊取 町会議員団	坂上巳生男 江川 慶子 鯉谷 陽子	660,001	323,369		250,205	36,428					7,700	29,036	336,632	「全国地方議員社会保障研修会」参加費、 「自治体学校 in 静岡」参加費、 「幼児教育・保育無償化」研修会参加費
熊愛	重光 俊則 文野 慎治	440,000	276,918		162,740	24,286	79,482					10,410	163,082	地方議員研究会主催セミナー参加費、 「第32回地方×国政策研究会」参加費、 文部科学省・国土交通省への政策要望
熊取公明党	渡辺 豊子 二見 裕子	440,000	309,913		68,328	79,291	130,260				7,344	24,690	130,087	議会報告書作成費、「地方議会人」購読料、 市町村議会議員特別講座受講、 「第3回地方創生 EXPO」視察、 国土交通省・文部科学省への要望活動
新政クラブ	矢野 正憲 河合 弘樹	440,000	113,842			24,286	69,450					20,106	326,158	「第3回地方創生 EXPO」視察、 国土交通省・文部科学省への要望活動
未来	浦川 佳浩 坂上 昌史	440,000	97,220		2,000	24,286	35,331					35,603	342,780	「第32回地方×国政策研究会」参加費、 文部科学省・国土交通省への政策要望、 事務用品購入費
創生くまとり	田中 圭介 大林 隆昭	440,001	167,221		20,362	33,076	60,017					53,766	272,780	「第3回地方創生 EXPO」視察、 国土交通省・文部科学省への要望活動、 議員控室用デスク・チェア等購入費
大阪維新の会 熊取	田中 豊一	220,000	80,197		6,974	12,142	30,300		6,050			24,731	139,803	第1回市町村議会議員特別セミナー参加費、 国・国会陳情活動費、議会報告用資料作成費、 議員控室用机・椅子購入費

注1：広報広聴費には、議会だよりのカラー化にかかる経費（6月・8月発行分）が含まれ、各会派の所属議員数に応じて支払っています。（総額：170,000円）

注2：事務費には会派控室でのインターネット利用に係る経費が含まれ、各会派の所属議員数に応じて支払っています。（プロバイダ料年間総額：61,528円）

注3：残余金は町に返還しています。

※収支報告書及び政務活動費に係る出張報告等について、町議会ホームページでも公開しています。

会議はいずれも

午前10時からです。

（6月17日(水)の議会運営委員会）
のみ午後1時30分からです。

6月定例会予定

本会議の日程 6月11日(木)・12日(金)・24日(水)
【予備日】6月15日(月)

委員会の日程 議会運営委員会 6月5日(金)・17日(水)
事業厚生常任委員会 6月17日(水)

（直接傍聴及び別室傍聴）総務文教常任委員会 6月19日(金)

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。
日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。



新入学
おめでとう

楽しい学校生活を

過ごしてください。

新入生の数

中央小	83人	熊中	157人
西小	80人	北中	137人
南小	41人	南中	131人
北小	83人		
東小	76人		

編集後記

熊取町は国の要請により、3月2日から町立小中学校は休業し、4月7日には大阪府全域に緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出を控えるよう要請されています。

『議会だよりの編集作業も普段は広報委員全員が、同じ部屋で作業をしますが、各会派の控室で作業し、全員で集まった作業は必要最低限としました。

議会も感染拡大防止に全力を尽くし、住民の皆様と力を合わせてこの難局を乗り越えていきたいと決意しています

(S・M)

広報委員会
委員長 二見 裕子
副委員長 文野 慎治
委員 大野 隆昭
委員 坂上 昌史
委員 田中 豊一
委員 河合 弘樹
委員 坂上 巳生男